嬉石松原地区復興まちづくり協議会

平成25年1月10日

本日の説明内容

１　あいさつ

２　これまでの取組み

（１）復興まちづくりの進め方

（２）住宅再建の希望登録集計結果

（３）復興事業の進捗状況

３　復興事業計画について

（１）都市計画決定・変更手続き

（２）嬉石松原地区のまちづくり

（３）嬉石松原地区のまちづくりにおける検討課題

（４）その他

４　質疑応答

１　あいさつ
２　これまでの取組み
（１）復興まちづくりの進め方
（２）住宅再建の希望登録集計結果
（３）復興事業の進捗状況
３　復興事業計画について
（１）都市計画決定・変更手続き
（２）嬉石松原地区のまちづくり
（３）嬉石松原地区のまちづくりにおける検討課題
（４）その他
４　質疑応答

１　あいさつ

２　これまでの取組み

（１）復興まちづくりの進め方

（２）住宅再建の希望登録集計結果

（３）復興事業の進捗状況

３　復興事業計画について

（１）都市計画決定・変更手続き

（２）嬉石松原地区のまちづくり

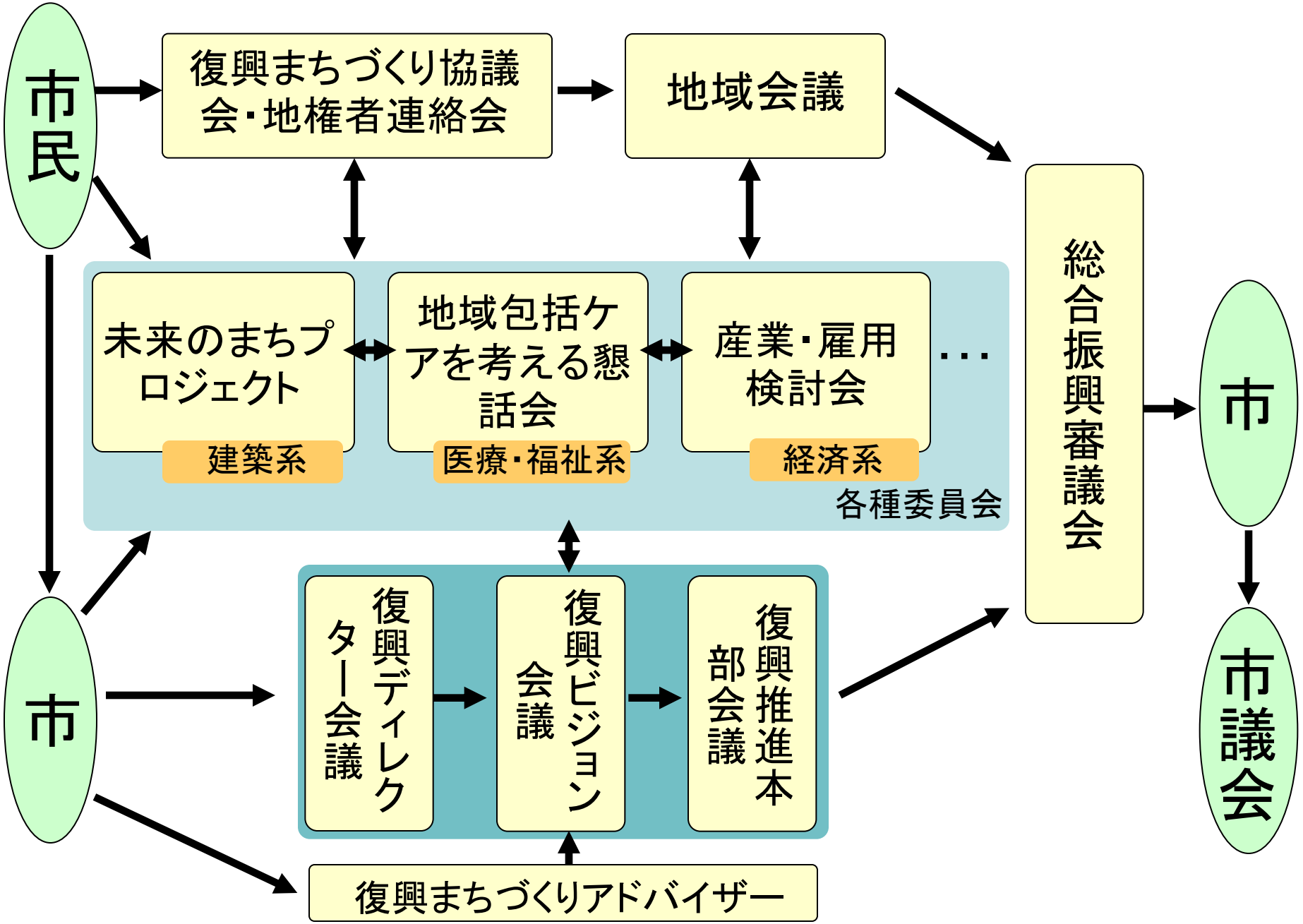
（３）嬉石松原地区のまちづくりにおける検討課題

（４）その他

４　質疑応答

２　これまでの取組み

復興まちづくりの進め方



住宅再建の希望登録

嬉石・松原地区

発送数４３０世帯

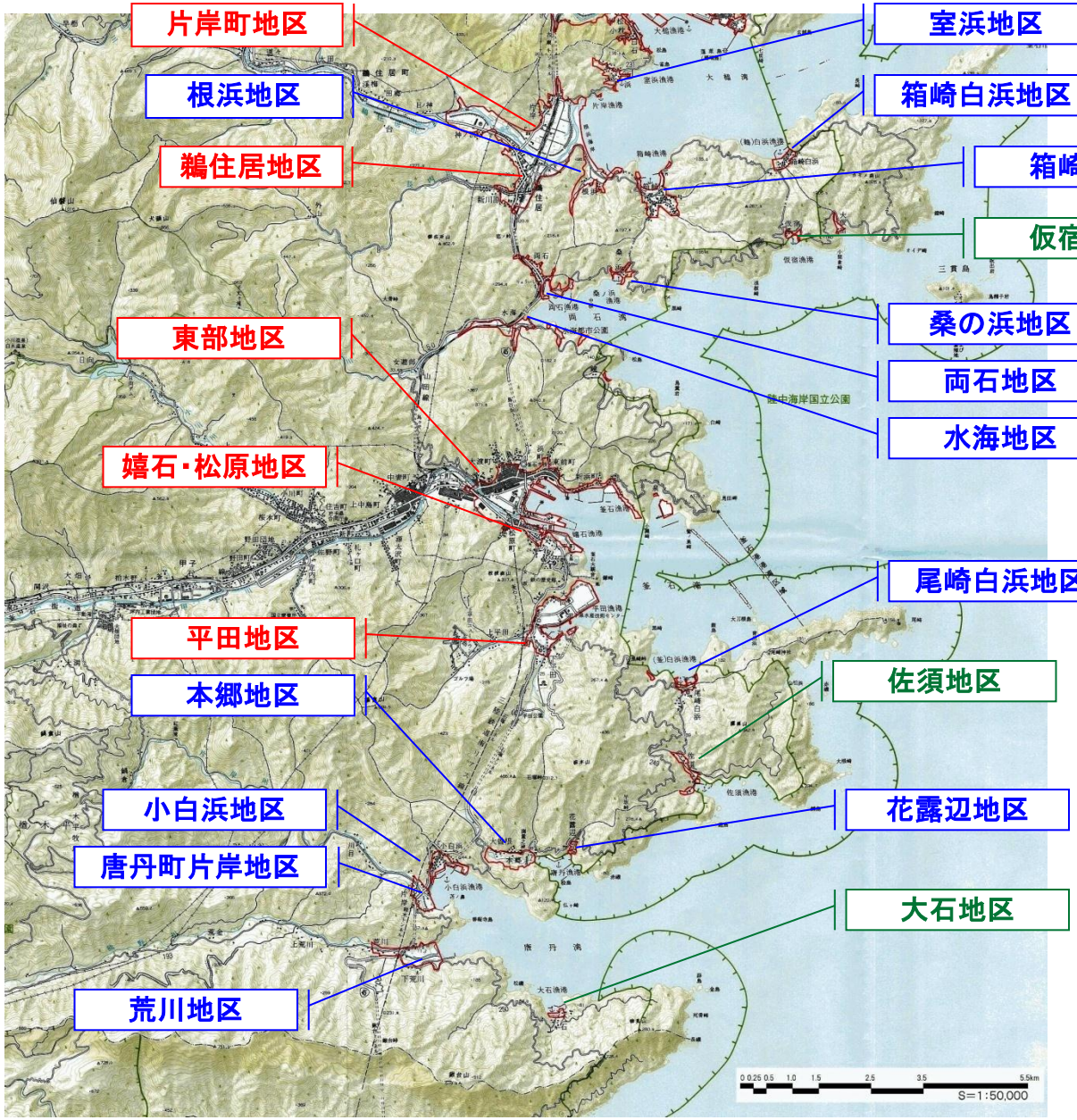
B票 （土地区画整理事業による再建）	141世帯
C票 （災害復興公営住宅入居希望）	224世帯

回収数３６５世帯

地区内再建希望		59世帯
地区外再建希望		25世帯
市外再建希望		22世帯
その他・不明		35世帯
地区内（集合）	嬉石	110世帯
	松原	84世帯
地区外・不明		30世帯

従前計画戸数
６６戸
２４戸
（※地区外からの希望世帯を含む）

復興事業の進捗状況



地区	事業名
	区画整理事業、 津波復興拠点整備事業
	防災集団移転促進事業
	漁業集落防災機能強化事業

※津波復興拠点整備事業は東部、鵜住居地区のみ

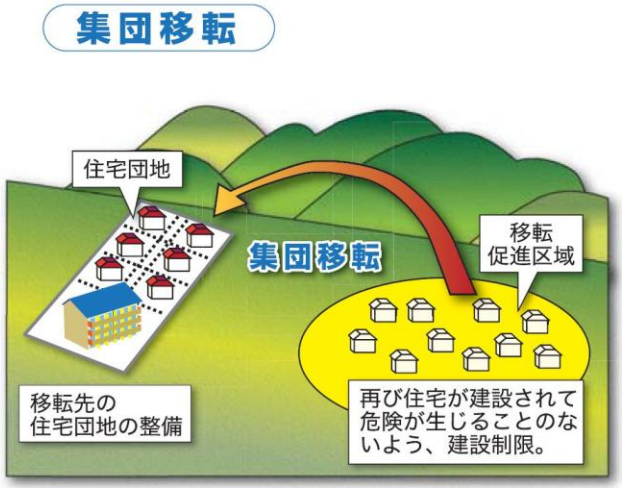
復興事業の制度紹介

○防災集団移転促進事業

事業の概要

住宅の集団移転先として、高台や造成地などに住宅団地を整備します。移転元の土地は住宅地として利用できなくなります。

各世帯の事情により、この住宅団地ではなく、災害復興公営住宅などに入居することも可能です。

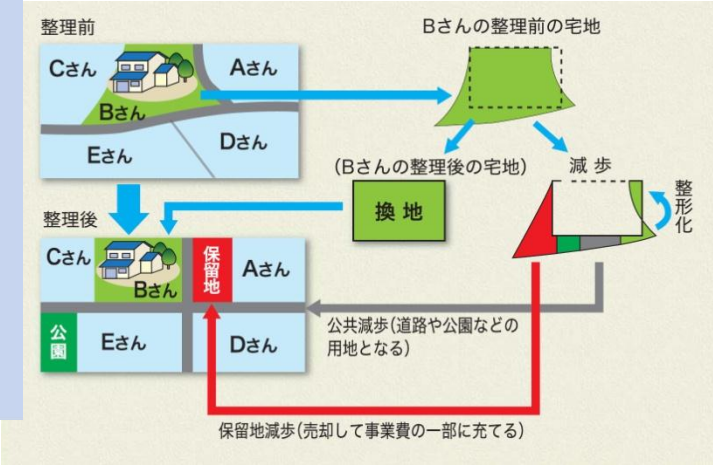


○区画整理事業

事業の概要

土地区画整理事業は、都市計画区域内の地域で、道路・公園などの公共施設や皆さんの土地を安全で利便性の高いものにするために、公共施設の整備改善や土地の区画形質の変更・集約化を行う事業です。

市は、この制度を被災地区の復興まちづくりへ活用することを検討しています。



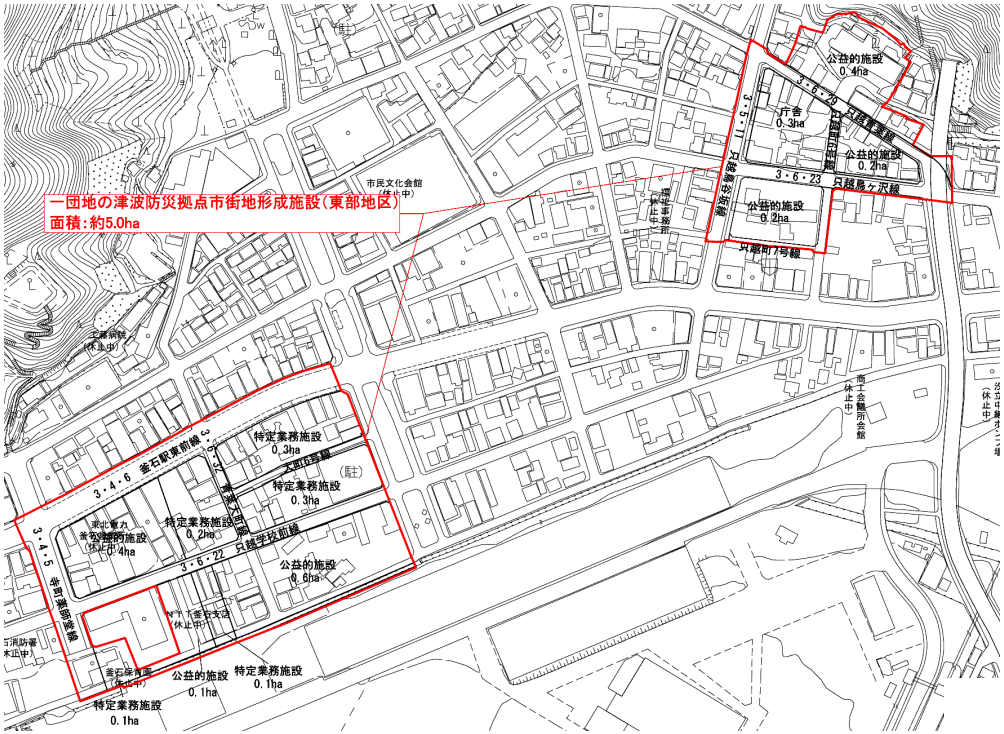
復興事業の制度紹介

○津波復興拠点整備事業

今後津波が発生した場合においても、都市機能を維持するための拠点として防災機能、居住機能を有した市街地を形成するため主要な公共施設等を整備する事業です。基本的に市が土地を買収して進めていきます。

○鵜住居地区

○東部地区



防災集団移転促進事業・漁業集落防災機能強化事業スケジュール（案）

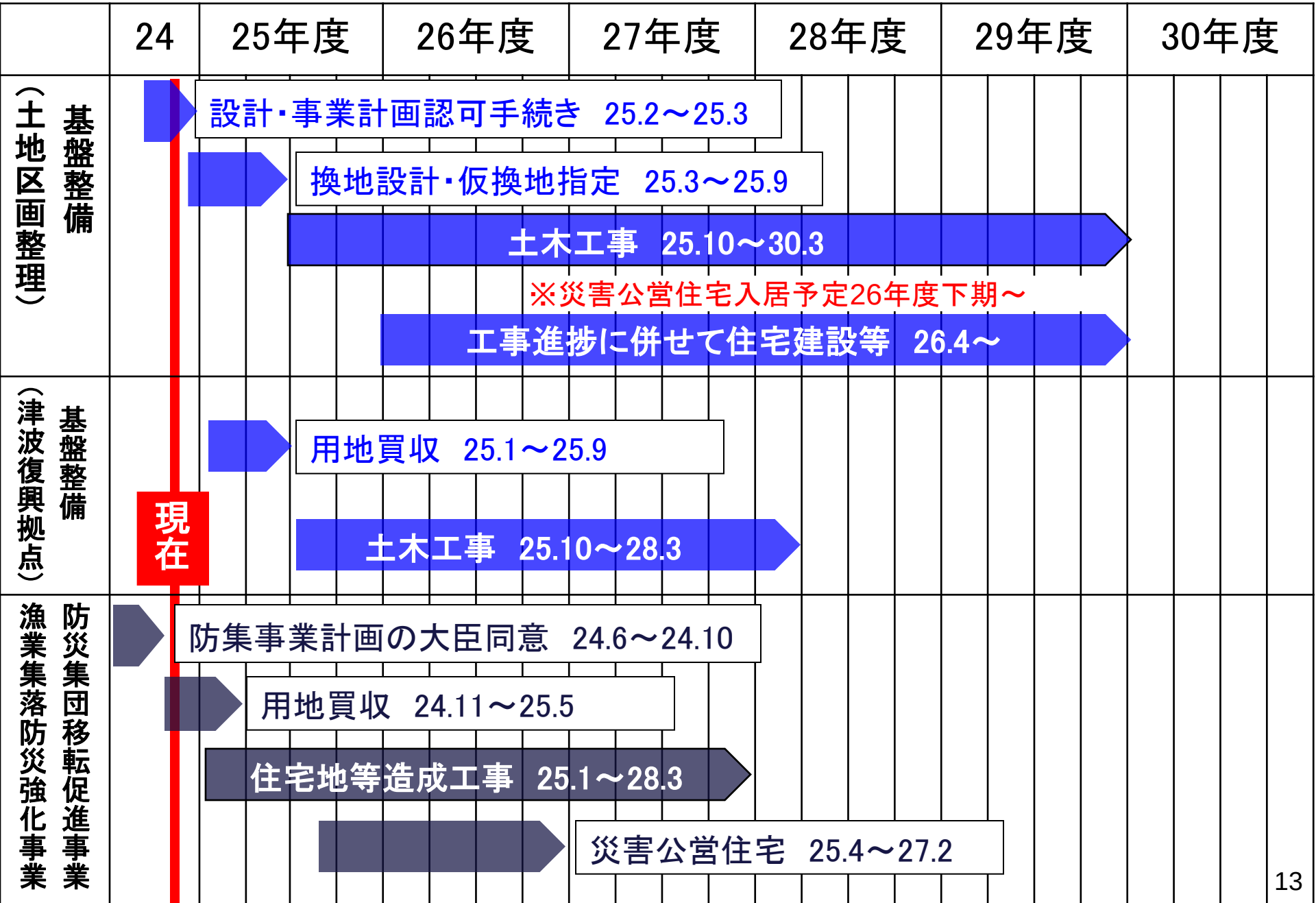
計画策定・合意形成	平成23年10月～
↓	
調査・測量・設計	平成24年4月～平成25年3月
↓	
防災集団移転促進事業大臣同意	平成24年 6月 1地区 平成24年 9月 7地区 平成24年10月 3地区
↓	
漁業集落防災機能強化事業	平成24年6月～交付金申請 13地区
↓	
用地境界確認	平成24年10月～平成24年11月
↓	
地権者連絡会	平成24年11月
↓	
不動産鑑定・用地買収	平成24年11月～平成25年5月
↓	
造成工事・道路工事等	平成25年1月～

土地区画整理事業のスケジュール

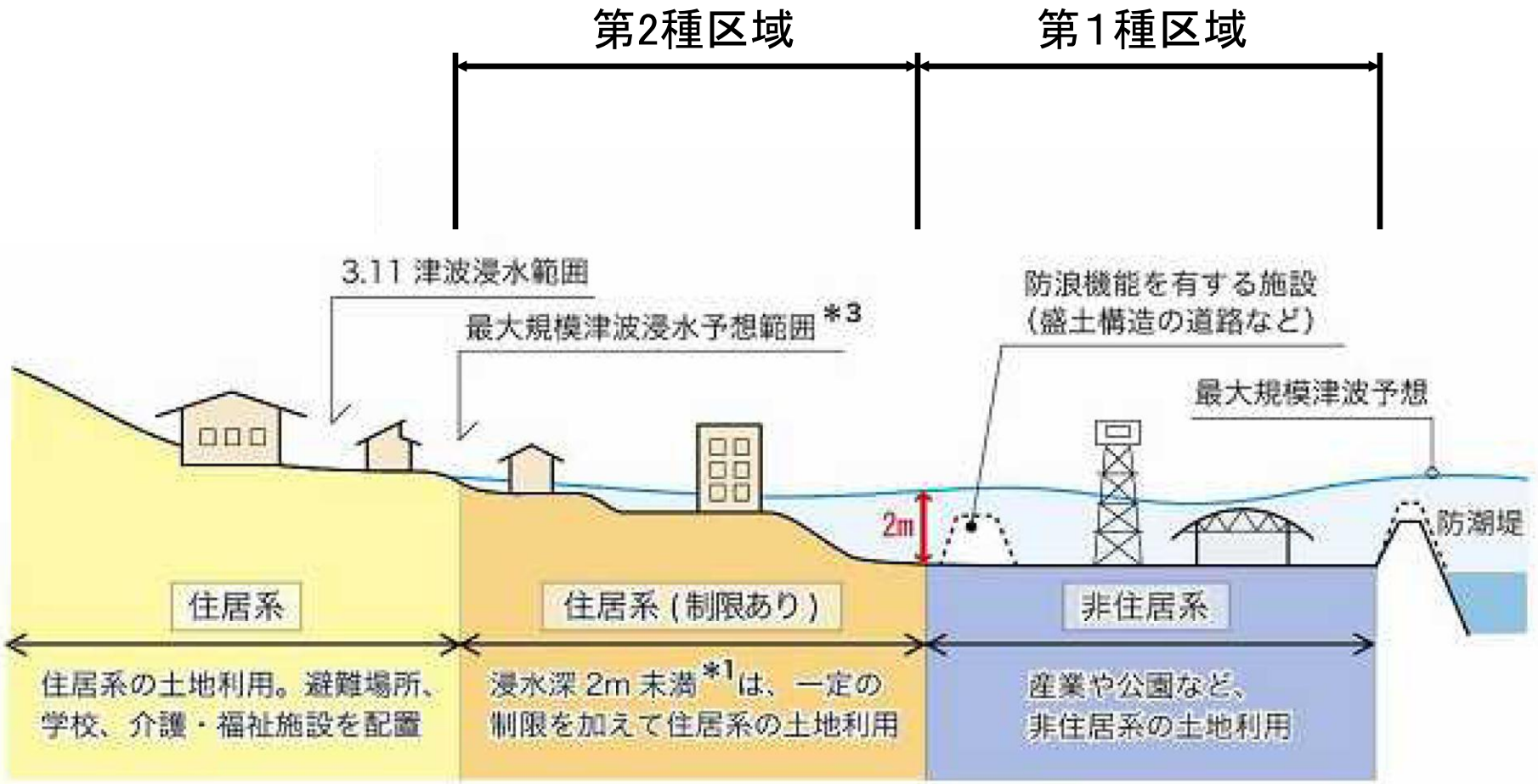
計画策定・合意形成	平成23年10月～
↓	
調査・測量・設計	平成24年5月～平成25年3月
↓	
都市計画決定	平成24年11月
↓	
事業計画認可	平成25年　2月
↓	
換地設計	平成25年3月～
↓	
審議会選挙等	平成25年4月～
↓	
仮換地指定	平成25年度上期
↓	
建物等の移転・工事	平成25年度下期～平成30年3月
↓	
換地処分	平成29年度下期～平成30年3月

復興事業実施スケジュール（案）

※進捗状況に応じて前後します



建築規制・制限のイメージ図



建築規制・制限の種類と概要

－第1種区域－
災害危険区域移転後の土地の建築規制

集団移転等が計画されている地区において、居住に適当でない区域については、再び住宅が建設されることがないように、条例により住居の建設を禁止します。

―第2種区域―
災害危険区域浸水が想定される地区の建築規制
（将来の復興後の建築規制）

復興事業後も津波の浸水が想定される区域においては、住居に関して一定の制限を課すことで安全性を確保して復興後のまちづくりを行います。このため、条例により建築制限を行います。

災害危険区域に関する条例について

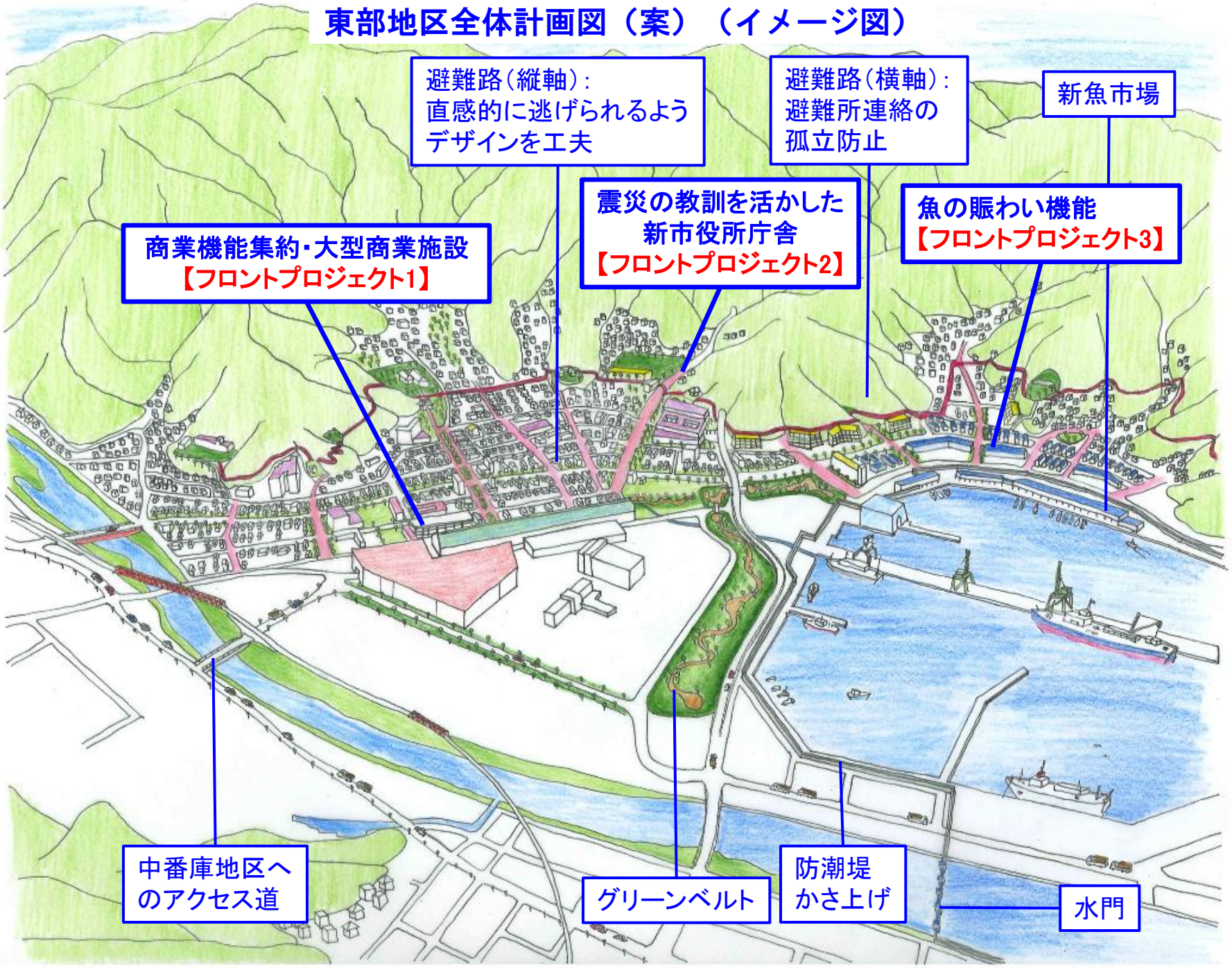
【これまでの取組及び今後のスケジュール案】

時　期	取組み内容
平成23年　4月	被災地域のおける建築自粛のお願い
平成24年　4月	被災地域のおける各種建築規制についての説明会開催
7月	被災市街地復興推進地域※1の都市計画決定
12月	釜石市災害危険区域に関する条例の制定
平成25年　1月 ～　3月	土地利用計画の確定、災害危険区域の設定の検討
3月	災害危険区域の指定(協議会等にて合意形成)

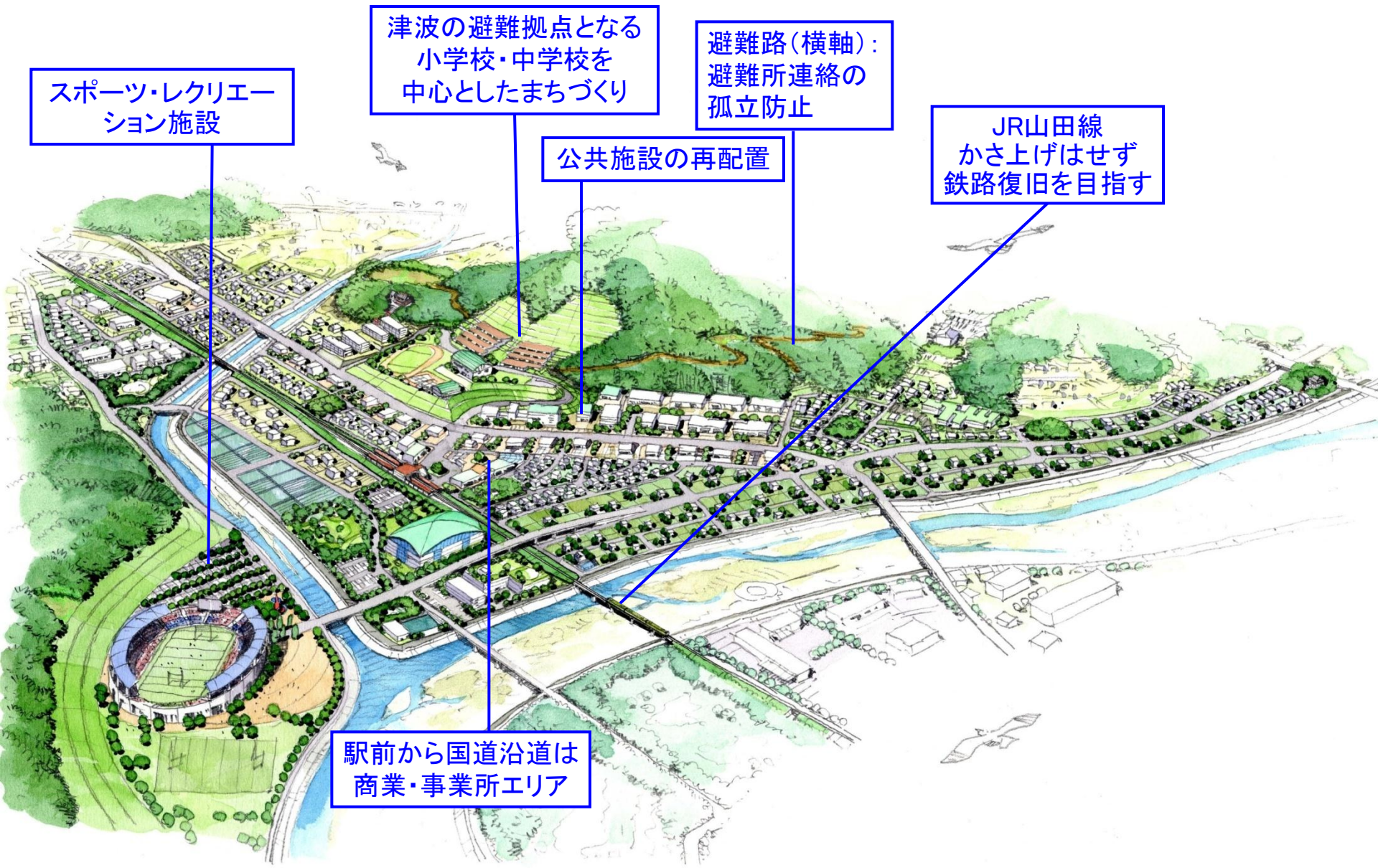
※1 被災市街地復興推進地域とは？

復興事業に関する都市計画が定められるまでの間、復興事業の実施に支障となる建築行為等を制限するため、都市計画に定める地域のこと。(平成25年3月10日まで)

東部地区全体計画図（案）（イメージ図）



鵜住居地区全体計画図（案）（イメージ図）



１　あいさつ

２　これまでの取組み

（１）復興まちづくりの進め方

（２）住宅再建の希望登録集計結果

（３）復興事業の進捗状況

３　復興事業計画について

（１）都市計画決定・変更手続き

（２）嬉石松原地区のまちづくり

（３）嬉石松原地区のまちづくりにおける検討課題

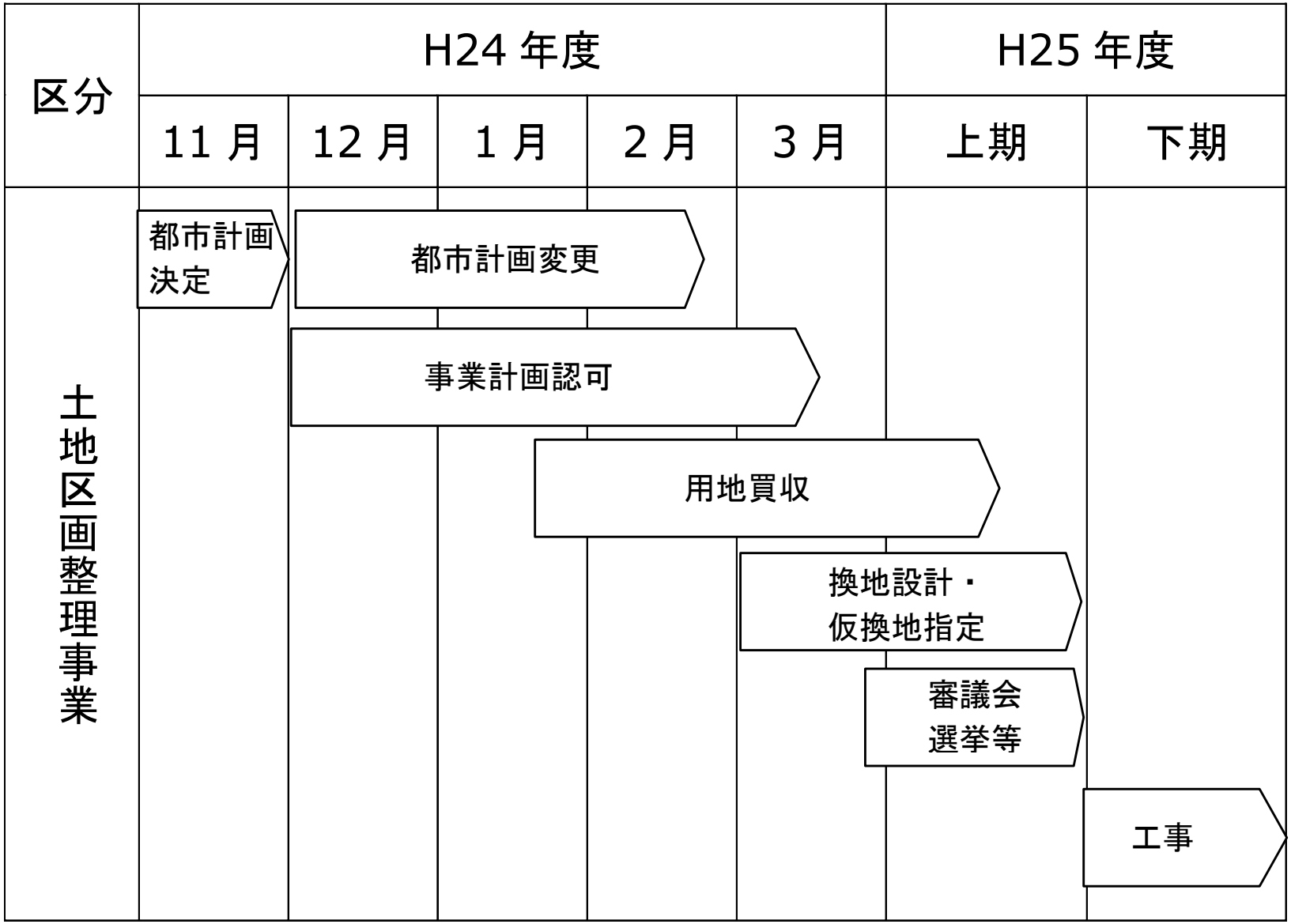
（４）その他

４　質疑応答

３　復興事業計画について

（１） 都市計画決定・変更手続き

復興事業の進捗状況　－事業のスケジュール－

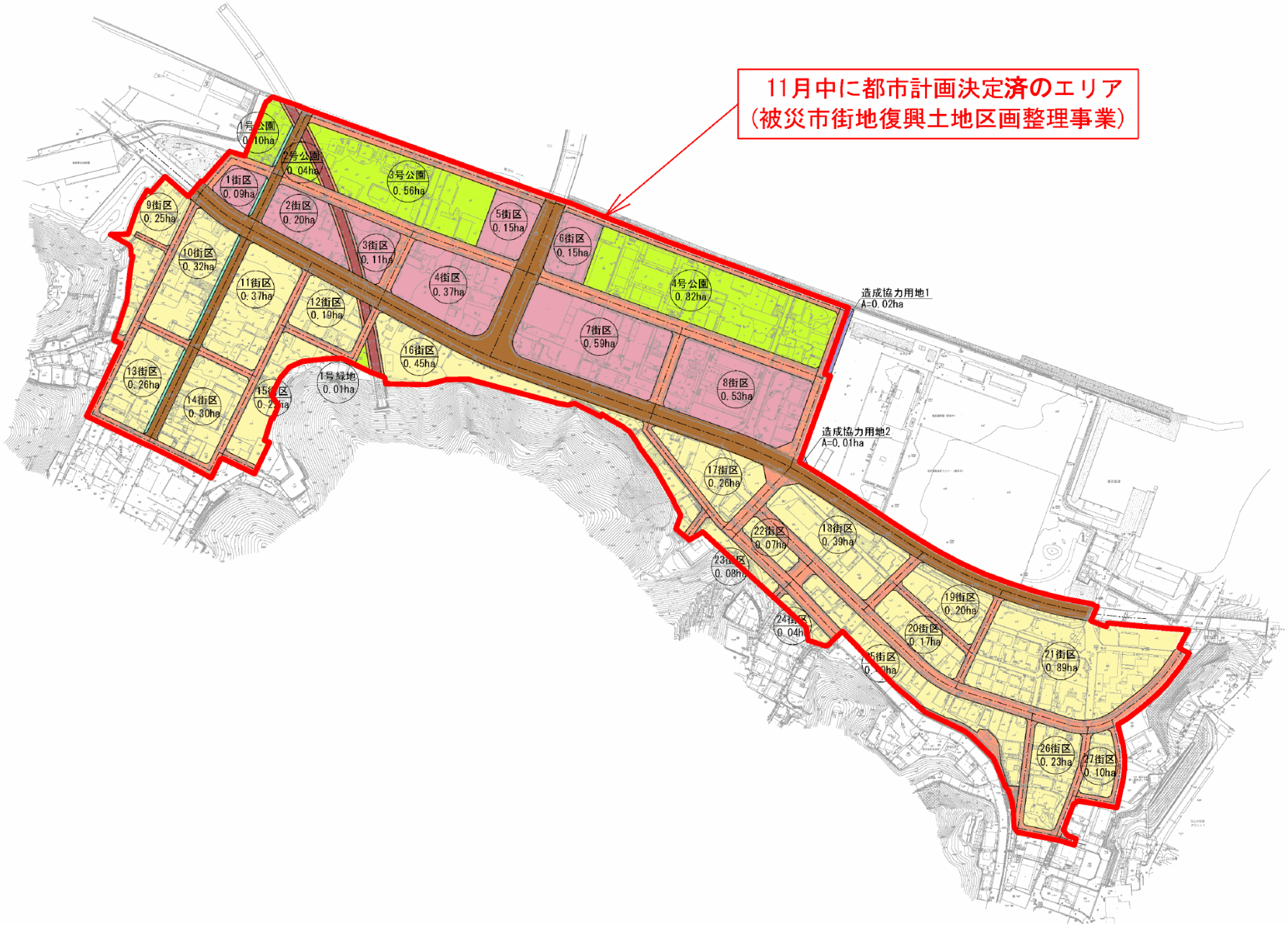


土地区画整理事業の手続き

- 都市計画（施行区域）の変更
  片岸、鵜住居、平田
  計画案の縦覧：H24.12.14～12.28
  縦覧場所：市役所都市計画課

- 事業計画認可
  片岸、鵜住居、嬉石松原、平田
  計画案の縦覧：H25.1.4～1.17
  意見書提出：　H25.1.31まで
  縦覧場所：市役所第4庁舎1階相談窓口

嬉石松原地区


11月中に都市計画決定済のエリア
（被災市街地復興土地区画整理事業）
1号公園
0.10ha
2号公園
0.04ha
3号公園
0.56ha
4号公園
0.82ha
1街区
0.09ha
2街区
0.20ha
3街区
0.11ha
4街区
0.37ha
5街区
0.15ha
6街区
0.15ha
7街区
0.59ha
8街区
0.53ha
9街区
0.25ha
10街区
0.32ha
11街区
0.37ha
12街区
0.19ha
13街区
0.26ha
14街区
0.30ha
16街区
0.45ha
1号緑地
0.01ha
造成協力用地1
A=0.02ha
造成協力用地2
A=0.01ha
17街区
0.26ha
18街区
0.39ha
19街区
0.20ha
20街区
0.17ha
21街区
0.89ha
22街区
0.07ha
24街区
0.04ha
26街区
0.23ha
27街区
0.10ha

３　復興事業計画について

（２） 嬉石松原地区のまちづくり

嬉石・松原地区　　復興まちづくり

まちづくりの方向性

・防潮堤の復旧、地盤の嵩上げ、水門の設置、住宅団地、災害復興公営住宅の整備による安全・安心な住環境の確保

・漁港の復旧・漁港施設の整備、水産加工流通施設の整備支援等による水産業の振興

◆安全・安心の確保

・防潮堤の復旧、地盤の嵩上げ、水門の設置、津波避難場所の整備、備蓄倉庫の設置

・下水道の再整備、見守り等地域ネットワークの構築

◆公共施設の整備

・住宅団地、災害復興公営住宅、消防屯所の整備

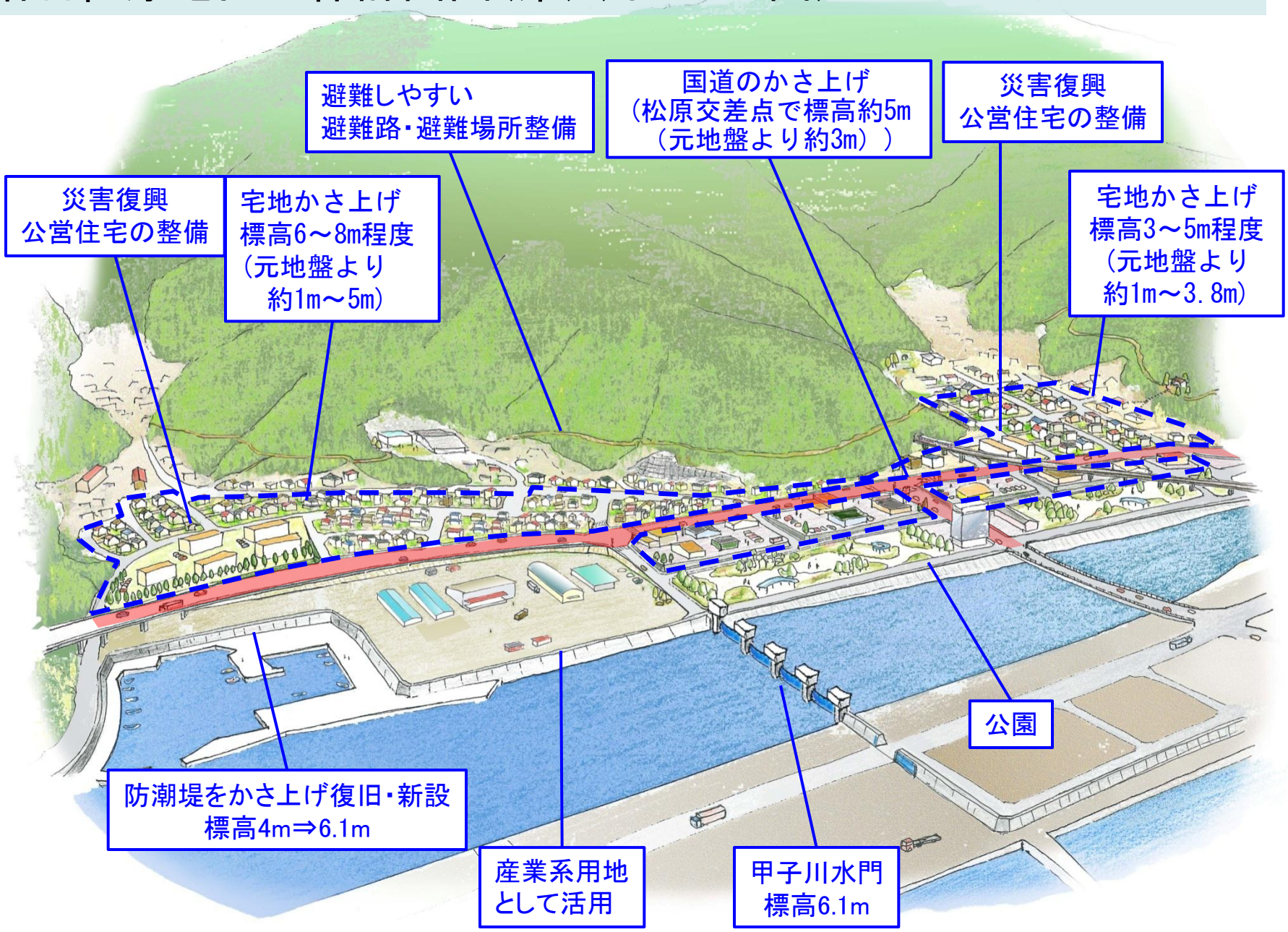
◆産業の再生

・漁港の復旧・漁港施設、漁船の確保、養殖漁場や漁業関連施設の整備、釜石警察署跡地への水産加工流通施設の整備支援による水産業の振興

◆震災メモリアルの継承

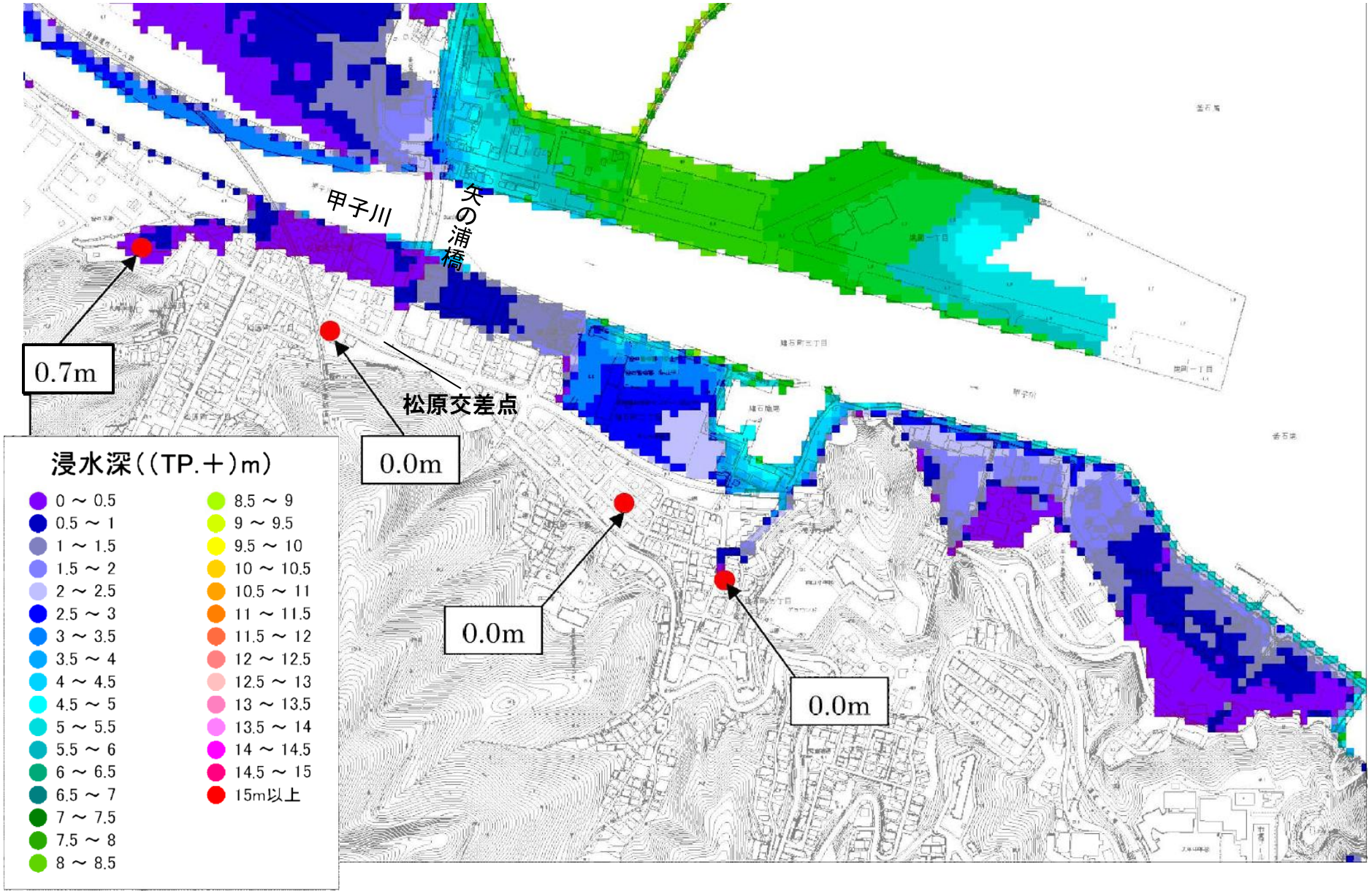
・震災メモリアルパークの検討

嬉石松原地区全体計画図(案)(イメージ図)



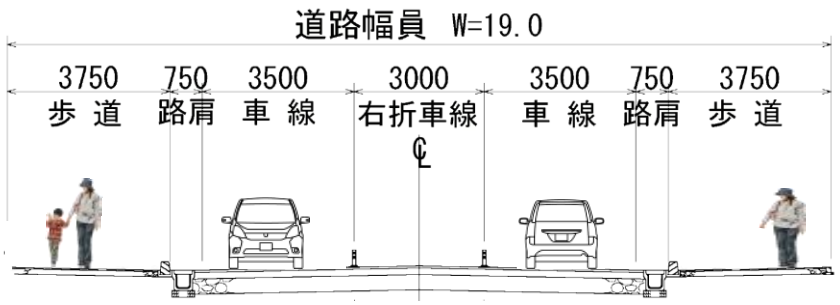
嬉石松原地区土地利用・造成計画案

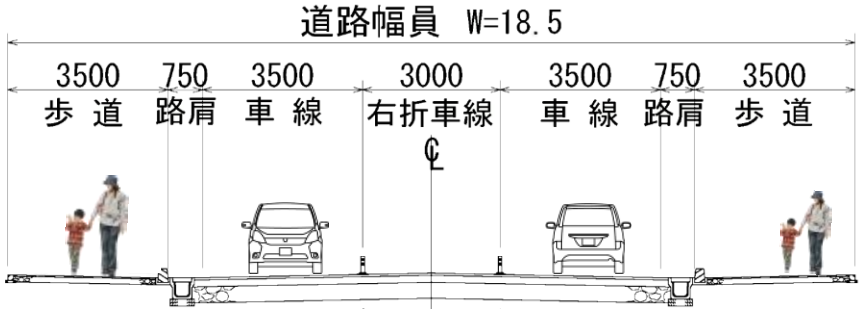
まちづくり後の津波シミュレーション結果



主要な道路の幅

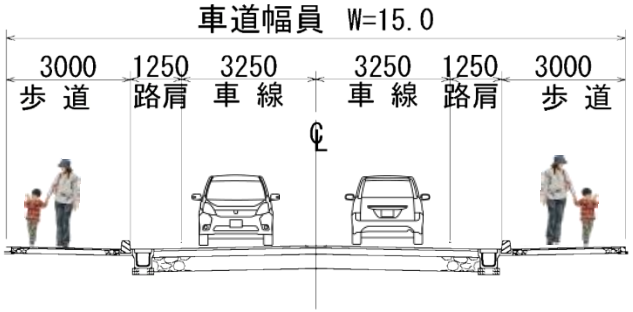
国道45号



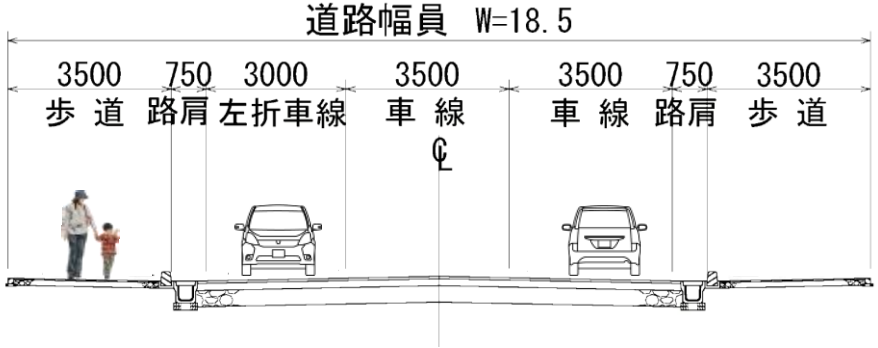


国道283号

一般部



交差点部

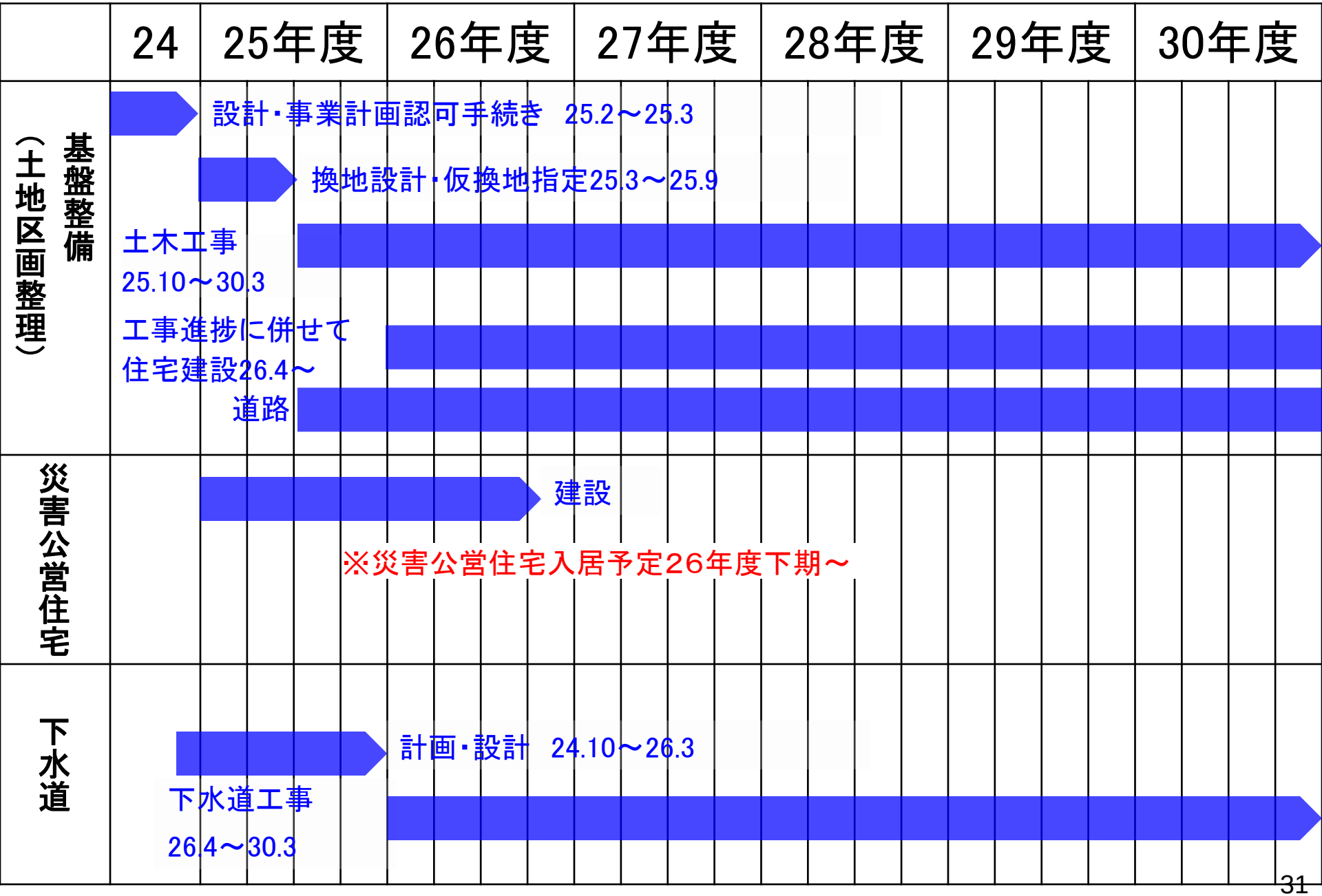


概算事業費（嬉石松原地区）

事業内容		概算事業費（億円）
基盤整備	都市再生区画整理事業	46.6
災害公営住宅整備事業	整備戸数　約90戸	
	松原	8.0
	嬉石	23.0
災害復旧（県）	道路災害復旧	0.1
災害復旧（市）	漁港災害復旧	10.1
	道路災害復旧	1.9
	下水道災害復旧	6.5
		計　109.8

事業実施スケジュール（案）

※進捗状況に応じて前後します

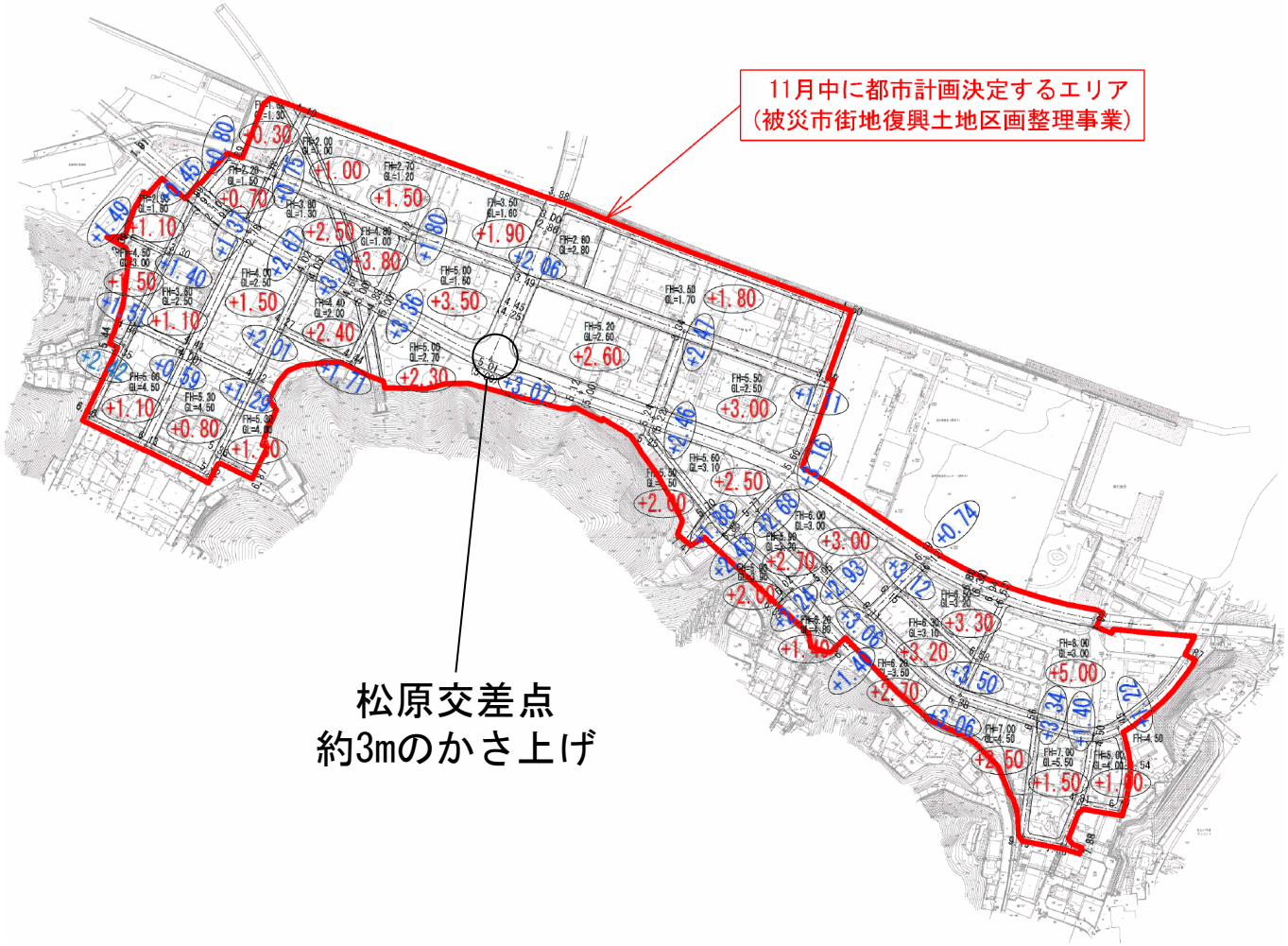


３　復興事業計画について

（３） 嬉石松原地区おける検討課題

嬉石松原地区まちづくりにおけるこれまで上げられた質問等

Q：国道はどのぐらいかさ上げされますか



→A：松原交差点のところで概ね標高5mの高さでかさ上げ整備を計画しており、同箇所で現在の道路面より約3m高くなる計画です。

嬉石松原地区まちづくりにおける検討課題

・消防屯所（嬉石）
・避難路・避難場所

３　復興事業計画について

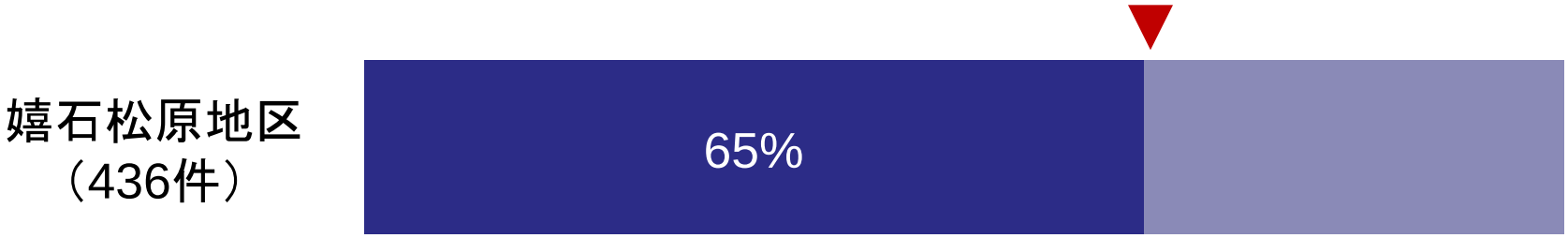
（４）その他

建物基礎撤去の進捗状況

・基礎撤去は順調に進捗し、予定通り2013年3月までに概ね完了予定

・11/30時点での嬉石松原地区の進捗は65%

・建物の残撤去数は7件（公共0・民間7）



１　あいさつ

２　これまでの取組み

（１）復興まちづくりの進め方

（２）住宅再建の希望登録集計結果

（３）復興事業の進捗状況

３　復興事業計画について

（１）都市計画決定・変更手続き

（２）嬉石松原地区のまちづくり

（３）嬉石松原地区のまちづくりにおける検討課題

（４）その他

４　質疑応答

４　質疑応答